

令和6年度東京都地域包括支援センター職員研修現任者研修（テーマ別）カリキュラム

1 ワーク・エンゲージメント ～地域包括支援センターの力を引き出す職場づくり～

令和7年2月14日（金） 10:00～16:30

時刻	形態	内容	到達目標	講師
10:00～10:05		オリエンテーション		
10:00～16:30 昼休憩 12:00～13:00 その他、小休憩あり	講義 演習	・やりがい再発見！地域包括支援センターを支えるワーク・エンゲージメント ・職場の力を引き出す！ワーク・エンゲージメントを高める方法・ツールの紹介 ・職員のやりがいが地域を変える！働きやすい環境づくりのヒント	・地域包括支援センターで働く魅力や意義を職員同士で確認し合いながら、自身の仕事のやりがいを再発見する方法を学ぶ。 ・日常業務を振り返る中で、負担や課題の原因を理解し、自身の仕事に対して新たな視点を心得、前向きに改善策を考えられるようになる。 ・研修で学んだことを日々の仕事(0JTなど)に活かし、チームの働きやすさや活気を高め、職場全体がやりがいを感じられる環境をつくる方法を身につける。	埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校 社会福祉士養成科 専任講師 大口 達也 氏

2 ファシリテーション ～地域包括支援センターが主催する会議等の効果的な運営～

令和7年2月18日（火） 10:00～17:00

時刻	形態	内容	到達目標	講師
10:00～10:05		オリエンテーション		
10:05～10:35	講義	地域包括支援センター職員に求められるファシリテーションとは	地域包括支援センター職員にとってのファシリテーションの重要性を理解する。	立川市保健医療部 高齢福祉課 在宅支援係長 石垣 裕美 氏
10:35～17:00 昼休憩 12:00～13:00 その他、小休憩あり	講義 演習	・職場における会議の問題について ・ファシリテーターの役割と機能 ・ファシリテーションに求められるスキル	・会議における進行の枠組みを理解し、ノウハウのポイントを学ぶ。 ・会議参加者が意欲的に発言できる承認のスキルを習得する。 ・会議参加者が納得できる結論を導くための合意形成のスキルと質問のスキルを習得する。	株式会社スプリングフィールド 代表取締役 春野 真徳 氏

本テーマ（ファシリテーション）は、**事前課題**があります。

事前動画視聴（15分程度）とワークシートの記入を行っていただきます。

3 高齢者の見守り ～ひとり暮らし高齢者等を見守るための関係機関との連携、地域づくり～
令和7年2月26日(水) 10:00～16:00

時刻	形態	内容	到達目標	講師
10:00～10:05	オリエンテーション			
10:05～10:25	講義	東京都の施策	都内の高齢者の状況、見守りに関する東京都の施策を理解する。	東京都福祉局 高齢者施策推進部 在宅支援課
10:25～11:25 (途中休憩あり)	講義	見守りの基本事項	見守りの重要性、方法、機能を理解する。	※
11:25～11:55	講義	消費者被害防止の活動紹介	消費者被害防止の取組みについて学ぶ。	東京都消費生活総合センター
11:55～12:00	講義	まとめ	午前の研修内容を振り返る。	※
12:00～13:00	昼休憩			
13:00～16:00 (途中休憩あり)	講義 演習	・見守り活動による発見～対応の流れ ・関係機関との連携、ネットワーク作り、見守りを支える地域づくり	・発見～対応の各段階におけるポイントを学ぶ。 ・日常業務と見守り活動の関連性について理解する。 ・自身の地域の見守りの状況を振り返り、支援が必要な高齢者の早期発見・対応ができる地域づくりを考える。	※

※講師 足立区社会福祉協議会 地域福祉部 基幹地域包括支援センター 西部担当課長 和田 忍 氏
三鷹市大沢地域包括支援センター センター長 香川 卓見 氏

各カリキュラムは、都合により変更になる可能性があります。